

日本 MOT 学会

第 9 回（2017 年度）年次研究発表会講演募集要項

日本 MOT 学会では、第 9 回（2017 年度）年次研究発表会を下記のとおり開催致します。つきましては、一般講演発表の募集を致しますので、皆様奮ってご応募下さいますようお願い致します。

1. 第 9 回（2017 年度）年次研究発表会概要

(1) 開催日時 2018 年 3 月 17 日（土）午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで
（応募件数等により終了時間の変更の場合があります。）

(2) 場所 山口大学常盤キャンパス（工学部）
住所： 山口県宇部市常盤台 2-16-1
アクセス： <http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/10info/access.html>

(3) プログラムの概要

今回募集する研究発表（一般講演）は午前（午前 9 時 40 分～正午）と午後（午後 4 時 30 分～5 時 30 分）のセッションで講演して頂きます。午後 1 時から午後 4 時 30 分まで、日本 MOT 学会と MOT 教育国際シンポジウムによる合同シンポジウムを開催します。研究発表会の終了後に懇親会を開催します。

2. 一般講演発表募集以後のスケジュール

今回の一般講演発表の募集から大会当日までのスケジュールは以下の通りです。

- ステップ 1 講演募集 別紙用紙により 2018 年 1 月 8 日（月）までに応募下さい。
- ステップ 2 受諾の連絡を 2018 年 1 月 23 日（火）までに致します。
- ステップ 3 講演要旨集に掲載する原稿（A4 で 4 枚程度）を 2018 年 2 月 9 日（金）までに送付下さい。なお、様式はホームページ上にて案内します。
- ステップ 4 発表会当日は、各セッションに分かれ、パワーポイントにより講演並びに議論に参加して頂きます。

3. 応募資格

発表者は当学会会員に限らず、学会員以外にも広く募集します。本学会員を始めとして多くの専門家、実務者あるいは研究者の積極的な参加を期待しております。

なお、発表応募者が多い場合には、発表の優先順位を、学会員、非学会員（社会人学生、学生）、非学会員（一般人）の順とし、上記の優先順位で発表者を決めさせて頂く場合があります。2. のステップ 2 の受諾の連絡の時に、発表の可否を決定し連絡を差し上げます。

4. 期待する発表者、参加者像

本研究発表会では、主として次のような発表者や参加者を想定しておりますが、これに加えて技術

経営全般に関心のある方々の参加を強く希望しております。

- ① 技術を基盤とする企業、研究開発機関等の経営者、管理者、技術統括責任者、研究者、技術者、開発者など
- ② 技術経営に携わっている、あるいは関心のある専門家、コンサルタント、実務者など
- ③ 技術経営系専門職大学院および同大学院に所属する教員、研究者、大学院生など
- ④ 理工学系、社会科学系を問わず、技術経営に関心のある教員、研究者、学生など
- ⑤ 産学連携、イノベーション・システムなどに関心のある大学、企業、政府機関等の関係者

5. 講演発表の内容

技術経営全般を対象としていますが、本研究発表会では特に関心のあるトピックは次の通りです。

- ① 技術基盤企業の経営戦略、マーケティング戦略
- ② イノベーション研究、技術戦略、イノベーション戦略、研究開発戦略
- ③ 品質管理、技術生産性、標準化
- ④ 産学連携、イノベーション・システム、ベンチャー企業、ベンチャー・キャピタル
- ⑤ サービス・イノベーション、サービス・サイエンス、製造業のサービス化
- ⑥ 企業価値評価、知的財産、無形資産価値評価、知的財産戦略
- ⑦ グローバル経済下の技術経営
- ⑧ 技術経営教育
- ⑨ IoT、シンギュラリティ、Fintech、産業・経済・社会の将来
- ⑩ 「モジュール化」と「すりわせ」（研究会特別セッション詳細下記）

もちろん、本研究発表会は技術経営学の発展を目的としておりますので、上記トピックに捉われずに、技術経営学に関わる幅広い発表を募集します。

6. 一般講演発表特別セッションの開催

本研究発表会の一般講演発表のセッションとして、「モジュール化」対「すり合わせ」研究会が主宰する特別セッションを当日午後を開催致します。本研究会は、「デジタル化」によるビジネス・アーキテクチャの変化、つまり「すり合わせ」から「モジュール化」への変化の視点から、日本のものづくりを分析し、この分析をもとに日本のものづくりの競争力強化を提言することを目的に、昨年度から活動しております。

本研究会のセッションでの発表を希望される方は、別紙申込書の所定の欄に記入して下さい。本特別セッションでは、本研究会に参加している研究者が参加するため、今後の研究に資する議論が期待できます。なお、要旨の書式や発表の方法につきましては、通常のセッションと同様です。また、内容によっては、本研究会のセッションではなく、通常のセッションでの発表となる場合がありますので、予めご了解願います。

7. 研究発表会の方法

応募、採択された論文を関係の深いサブジェクトに分類し、セッションごとに発表・討議を行います。

す。各セッションは 100 分、5 人発表を基準と、各発表者 12 分の発表と 8 分の討議とします。

8. 申込み方法

別紙申込書に記入の上、メールまたは FAX にて日本 MOT 学会事務局宛にご送付下さい。

申込期限	2018 年 1 月 8 日 (月) 必着。
申し込み先	〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター 「日本 MOT 学会事務局」担当係 TEL : 03-5937-0249 FAX : 03-3368-2822 E-mail : mot2017@js-mot.org ホームページ : http://www.js-mot.org

9. 参加費

参加費として、MOT 学会員からは一人 2,000 円を徴収させていただきます。また、非学会員からは一人 3,000 円徴収させていただきます。お支払方法は 2018 年 2 月に予定している「第 9 回 (2017 年度) 年次研究発表会開催の御案内」の中でご連絡致します。

なお、年次研究発表会終了後に懇親会 (参加費 : 3,000 円) を開催致します。ネットワーキング構築の機会ですので奮ってご参加下さい。